

# 学校の管理下の死亡・障害事例と 事故防止の留意点

〈平成19年版〉

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

# は し が き

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、学校の管理下における児童生徒等の災害に対して災害共済給付（医療費、障害見舞金、死亡見舞金など）を行うとともに事件・事故災害の発生を未然に防止することを目的として、学校での安全教育及び安全管理が一層普及するよう、さまざまな事業を行っています。

具体的な災害発生件数に目を向けますと、医療費給付件数に関しては、年々増加傾向にあり、平成19年度には216万1943件となりました。しかし、障害と死亡の見舞金給付件数については、昭和50年代をピークに総じて減少傾向が続いています。特に障害では、ピーク時には1,600件を超えていた給付件数がそれ以降漸減し、平成19年度には506件となっています。

本書は、学校の管理下で発生する災害の中で、子どもたちの将来の健やかな生活に最も深刻な影響を及ぼす障害と死亡の災害発生事例に焦点をあて、平成18年度に給付した死亡見舞金、障害見舞金及び供花料を支給した事例を掲載いたしました。なお、掲載に当たりましては、実態が把握しやすいように、「学校種別」及び「災害発生の場合別」に分類してあります。

また、災害防止の専門的な見地から分析した「学校生活における事故防止の留意点」を掲載しました。学校種別に事故の傾向を把握し、その防止のための留意点を紹介しています。さらに、学校の管理下における障害事故の約4割が体育的活動時に発生していることを踏まえ、「体育活動時の事故防止の留意点」を特集といたしました。体育活動時と申しましても活動に幅があるため、今年度は特に球技に焦点をあて、その中でも特に災害の多い種目を取りあげています。

なお、この「学校生活における事故防止の留意点」及び「体育活動時の事故防止の留意点」に関しては、筑波大学大学院教授吉田章先生をはじめ多くの先生方に御執筆いただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

災害には、予期できないものや防ぐことが非常に困難な事例がある一方、前もって危険の予測が可能であったり、事後の処置を的確に行えば、被害を最小限に抑えることが可能なものがあります。この事例集によって事故の発生のメカニズムを知り、それぞれの学校の設備・施設の点検・改善を行っていただくとともに、この事例集がそれぞれの学校の実態に応じた安全教育の参考資料として、関係者の皆様に御活用されるよう願っております。

平成20年4月

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
健康安全部

## 本書の利用に当たって

- 1 本書は、学校の管理下における児童生徒等の災害として、平成18年度に独立行政法人日本スポーツ振興センターが「死亡見舞金」、「障害見舞金」、「供花料」を支給した全事例576件を整理、分類し、統計的に死亡、障害の発生の傾向を示すとともに、発生状況を掲載したものである。
- 2 構成は、「死亡編」と「障害編」「供花料」の3編に分け、それぞれの事例を掲載している。
- 3 「供花料」支給対象事例とは、学校の管理下における死亡で、損害賠償を受けたこと等により、死亡見舞金が支給されなかった災害事例のことをいう。
- 4 学校種は、「小学校」「中学校」「高等学校」「幼稚園」「保育所」に分類した。なお、特別支援学校の小学部は小学校に、中学部は中学校に、高等部は高等学校に含めた。
- 5 事例は、各教科（保育中）、特別活動、学校行事、課外指導、寄宿舎、通学中（通園中）での事故に分類した。なお、道徳・自立活動・総合的な学習の時間については、編集の都合上、各教科に含めた。また、学校行事は、通常であれば、特別活動に含まれるが、特に事例が多いため、別立てとしてある。

巻末に「事故防止の留意点」及び「特集：体育活動時の事故防止の留意点—球技編—」を掲載した。事故防止の留意点については、本書が平成18年度における死亡、障害を対象としているところから、この範囲の事例について述べるとともに、学校で日頃留意すべき点についても述べた。なお、記述については、以下の先生方に依頼した。

学校生活における事故防止の留意点

- (1) 小学校編 鳥根県出雲市立檜山小学校 校長 木次 勝義
- (2) 中学校編 東京学芸大学 教授 渡邊 正樹
- (3) 高等学校・高等専門学校編 国立淡路青少年交流の家 所長 戸田 芳雄  
(前文部科学省 スポーツ青少年局 体育官)
- (4) 幼稚園・保育所編 聖徳大学 准教授 原本 憲子

特集：体育活動時の事故防止の留意点—球技編—

筑波大学大学院 教授 吉田 章

- (1) バスケットボール編 筑波大学 准教授 内山 治樹
- (2) ラグビー編 筑波大学 講師 古川 拓生
- (3) サッカー編 筑波大学 准教授 浅井 武
- (4) バレーボール編 筑波大学 講師 中西 康己
- (5) 野球編 筑波大学 講師 川村 卓

(以上敬称略)

- 6 巻末に参考資料として平成18年度の災害共済給付の状況等を収めた。
- 7 事例の内容については、個人情報に触れることがないように、学校名、個人名、地名等は除いてある。なお、欄の記載内容はそれぞれ次のとおりである。

【死亡編】	事例番号	被災時学校種学年・性別	死亡時傷病名
【障害編】	事例番号	被災時学校種学年・性別	障害種類別名

# 目 次

## I 学校の管理下の死亡の状況

◇ 学校の管理下の死亡の発生件数 .....	10
1 小学校における死亡の事例	
〔I〕各教科 .....	11
〔II〕特別活動 .....	11
〔III〕学校行事 .....	12
〔IV〕休憩時間 .....	12
〔V〕通学中 .....	13
2 中学校における死亡の事例	
〔I〕各教科 .....	14
〔II〕特別活動 .....	14
〔III〕学校行事 .....	14
〔IV〕課外指導 .....	15
〔V〕休憩時間 .....	16
〔VI〕通学中 .....	17
3 高等学校における死亡の事例	
〔I〕各教科 .....	18
〔II〕特別活動 .....	19
〔III〕学校行事 .....	19
〔IV〕課外指導 .....	19
〔V〕休憩時間 .....	22
〔VI〕寄宿舎 .....	23
〔VII〕通学中 .....	23
4 高等専門学校における死亡の事例	
〔I〕休憩時間 .....	25
〔II〕通学中 .....	25
5 幼稚園における死亡の事例	
〔I〕保育中 .....	25
〔II〕通園中 .....	25
6 保育所における死亡の事例	
〔I〕保育中 .....	26

## II 学校の管理下の障害の状況

◇ 学校の管理下の障害の発生件数 .....	28
------------------------	----

1	小学校における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 各教科	29
	〔Ⅱ〕 特別活動	31
	〔Ⅲ〕 学校行事	34
	〔Ⅳ〕 課外指導	35
	〔Ⅴ〕 休憩時間	35
	〔Ⅵ〕 通学中	41
2	中学校における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 各教科	43
	〔Ⅱ〕 特別活動	45
	〔Ⅲ〕 学校行事	46
	〔Ⅳ〕 課外指導	47
	〔Ⅴ〕 休憩時間	52
	〔Ⅵ〕 通学中	56
3	高等学校における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 各教科	57
	〔Ⅱ〕 特別活動	60
	〔Ⅲ〕 学校行事	60
	〔Ⅳ〕 課外指導	61
	〔Ⅴ〕 休憩時間	69
	〔Ⅵ〕 寄宿舎	71
	〔Ⅶ〕 通学中	71
4	高等専門学校における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 課外指導	73
5	幼稚園における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 保育中	73
6	保育所における障害の事例	
	〔Ⅰ〕 保育中	74

### Ⅲ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の状況

◇	学校の管理下の供花料支給対象の死亡の発生件数	78
1	小学校における供花料支給対象の死亡の事例	
	〔Ⅰ〕 各教科	79
	〔Ⅱ〕 休憩時間	79
	〔Ⅲ〕 通学中	79
2	中学校における供花料支給対象の死亡の事例	
	〔Ⅰ〕 課外指導	80
	〔Ⅱ〕 通学中	81

3 高等学校における供花料支給対象の死亡の事例	
〔Ⅰ〕 学校行事	81
〔Ⅱ〕 課外指導	82
〔Ⅲ〕 寄宿舎	82
〔Ⅳ〕 通学中	82

#### Ⅳ 学校生活における事故防止の留意点

1 小学校における事故防止の留意点	88
2 中学校における事故防止の留意点	97
3 高等学校・高等専門学校における事故防止の留意点	104
4 幼稚園・保育所における事故防止の留意点	112

#### Ⅴ 特集：体育活動時の事故防止の留意点—球技編—

体育活動時の事故防止の留意点	120
1 バスケットボールにおける事故防止の留意点	124
2 ラグビーにおける事故防止の留意点	130
3 サッカーにおける事故防止の留意点	134
4 バレーボールにおける事故防止の留意点	139
5 野球（ソフトボール）における事故防止の留意点	144

#### Ⅵ 参考資料

1 死亡・障害の状況	150
2 死亡見舞金の額と給付の対象となる災害の範囲	151
3 障害見舞金の等級別障害程度一覧	151